

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-44640

(43)公開日 平成8年(1996)2月16日

(51)Int.Cl.⁹

G 0 6 F 13/00

H 0 4 L 29/02

識別記号

3 5 1 G 7368-5E

3 5 3 M 7368-5E

9371-5K

F I

H 0 4 L 13/00

3 0 1 Z

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数2 OL (全5頁)

(21)出願番号

特願平6-179272

(22)出願日

平成6年(1994)7月29日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 清洲 毅

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

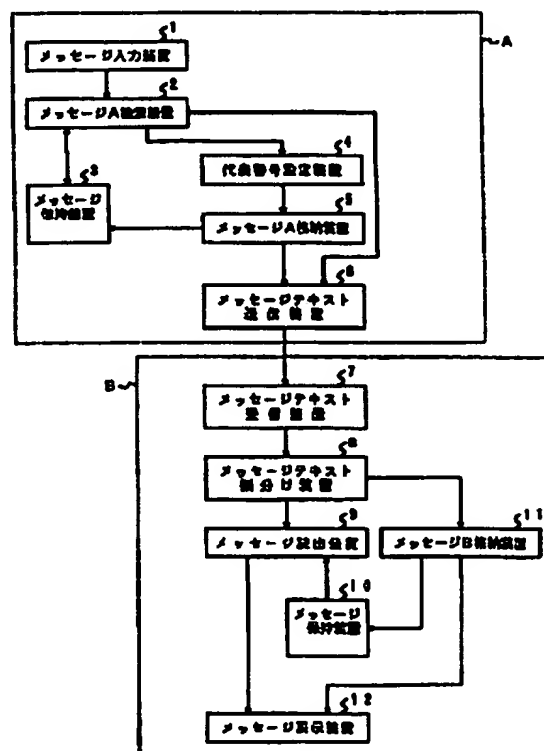
(74)代理人 弁理士 後藤 洋介 (外2名)

(54)【発明の名称】 メッセージの自動マージ方式

(57)【要約】

【目的】 新規のメッセージの登録作業を効率を良くする。

【構成】 メッセージA検索装置2は入力メッセージがメッセージ保持装置3に有るか否かを検索し無い場合に代表番号設定装置4はメッセージに代表番号を設定して対としてメッセージテキストを作りこれをメッセージA格納装置5がメッセージ保持装置3に格納する。入力メッセージがメッセージ保持装置3に無い場合このメッセージに対応する代表番号をメッセージ保持装置3から読み出しメッセージテキストを作る。メッセージテキスト振分け装置8は、受信したメッセージテキストが代表番号のみか代表番号とメッセージの対であるかを判断しメッセージ読出装置8とメッセージB格納装置11に振り分ける。メッセージ読出装置8は代表番号に対応したメッセージ保持装置10のメッセージを読み出す。メッセージB格納装置11は、代表番号とメッセージの対をメッセージ保持装置10に格納する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 メッセージ送信手段と、メッセージ受信手段とを具備し、前記メッセージ送信手段は、メッセージを入力するメッセージ入力手段と、メッセージとメッセージに対応する代表番号が保持されている送信メッセージ保持手段と、入力されたメッセージが前記送信メッセージ保持手段に保持されているか否かを検索するメッセージ検索手段と、このメッセージ検索手段により入力されたメッセージが送信メッセージ保持手段に無いと判断された場合にこのメッセージに代表番号を設定しこのメッセージと代表番号を対にしてメッセージ送信テキストを作成する代表番号設定手段と、この代表番号設定手段により作成されたメッセージテキストを前記送信メッセージ保持手段に格納させる送信メッセージ格納手段と、前記メッセージ検索手段により入力されたメッセージが送信メッセージ保持手段に有ると判断された場合にこのメッセージに対応する代表番号を前記メッセージ保持手段より読み出しメッセージ送信テキストを作成する代表番号読出手段と、前記代表番号設定部手段または代表番号読出手段からのメッセージテキストを送信するメッセージテキスト送信手段とを有し、前記メッセージ受信手段は、前記メッセージテキスト送信手段からのメッセージテキストを受信するメッセージテキスト受信手段と、このメッセージテキスト受信手段により受信したメッセージテキストが代表番号のみか代表番号とメッセージの対であるかを判断して振り分けるメッセージ振り分け手段と、前記送信メッセージ格納手段による前記メッセージテキストの格納前の前記送信メッセージ保持手段と同じ内容のメッセージとメッセージに対応する代表番号が保持されているメッセージ保持手段と、前記メッセージテキストがメッセージと代表番号との対である場合には代表番号とメッセージの対を前記メッセージ保持手段に格納する受信メッセージ格納手段と、前記メッセージテキストが代表番号のみである場合には前記受信メッセージ保持手段より代表番号に対応するメッセージを読み出すメッセージ読出手段とを有することを特徴とするメッセージの自動マージ方式。

【請求項 2】 前記メッセージ受信手段は、さらに前記メッセージテキストが代表番号のみである場合には前記メッセージ読出手段により読み出されたメッセージを表示し、前記メッセージテキストが代表番号とメッセージの対である場合にはメッセージのみを表示するメッセージ表示手段を有することを特徴とする請求項 1 に記載のメッセージの自動マージ方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、ワークステーション間での通信効率を高めるためのメッセージのマージ方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、ワークステーション間における通信効率の向上には、通信情報をデータ圧縮するデータ圧縮方式と代表番号方式とがある。この代表番号方式は、特開昭 57-500449 号公報等に記載されているように、あらかじめ定められた電文メッセージ（以降、これをメッセージと称する）とそのメッセージを代表するデータ記号（以降、これを代表番号と称する）を対応づけておき、メッセージ情報量が少ない代表番号で通信を行うものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 前記データ圧縮方式においては、前記代表番号方式に比較すれば、通信情報量が減らず、また、前記代表番号方式においては、あらかじめ対応づけされたメッセージしか送れず、対応づけされていないメッセージをおくるためには、メッセージと代表番号の対をそのシステムに登録しなおさなければならないという登録作業の効率が悪いという欠点があった。

【0004】 本発明の目的は、代表番号が付けられていない新規のメッセージの登録作業の効率を良くすることができるメッセージの自動マージ方式を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明は、前記課題を解決するために、メッセージ送信手段と、メッセージ受信手段とを具備し、前記メッセージ送信手段は、メッセージを入力するメッセージ入力手段と、メッセージとメッセージに対応する代表番号が保持されている送信メッセージ保持手段と、入力されたメッセージが前記送信メッセージ保持手段に保持されているか否かを検索するメッセージ検索手段と、このメッセージ検索手段により入力されたメッセージが送信メッセージ保持手段に無いと判断された場合にこのメッセージに代表番号を設定しこのメッセージと代表番号を対にしてメッセージ送信テキストを作成する代表番号設定手段と、この代表番号設定手段により作成されたメッセージテキストを前記送信メッセージ保持手段に格納させる送信メッセージ格納手段と、前記メッセージ検索手段により入力されたメッセージが送信メッセージ保持手段に有ると判断された場合にこのメッセージに対応する代表番号を前記メッセージ保持手段より読み出しメッセージ送信テキストを作成する代表番号読出手段と、前記代表番号設定部手段または代表番号読出手段からのメッセージテキストを送信するメッセージテキスト送信手段とを有し、前記メッセージ受信手段は、前記メッセージテキスト送信手段からのメッセージテキストを受信するメッセージテキスト受信手段と、このメッセージテキスト受信手段により受信したメッセージテキストが代表番号のみか代表番号とメッセージの対であるかを判断して振り分けるメッセージ振り分け手段と、前記送信メッセージ格納手段による前記メッセ

ージテキストの格納前の前記送信メッセージ保持手段と同じ内容のメッセージとメッセージに対応する代表番号が保持されているメッセージ保持手段と、前記メッセージテキストがメッセージと代表番号との対である場合には代表番号とメッセージの対を前記メッセージ保持手段に格納する受信メッセージ格納手段と、前記メッセージテキストが代表番号のみである場合には前記受信メッセージ保持手段より代表番号に対応するメッセージを読み出すメッセージ読出手段とを有することを特徴とする。

【0006】

【実施例】以下に本発明の1実施例を示す。

【0007】図1は、本発明の1実施例を表す構成である。

【0008】本発明のメッセージの自動マージ方式は、メッセージ送信装置Aとメッセージ受信装置Bとを具備している。前記メッセージ送信装置Aは、メッセージを入力するメッセージ入力装置1と、このメッセージ入力装置1に接続されているメッセージA検索装置2と、このメッセージA検索装置2に接続されているメッセージ保持装置3と、前記メッセージA検索装置2に接続されている代表番号設定装置4と、この代表番号設定装置4および前記メッセージ保持装置3に接続されているメッセージA格納装置5と、このメッセージA格納装置5および前記メッセージA検索装置2に接続されているメッセージテキスト送信装置6とを有する。

【0009】前記メッセージ保持装置3は、メッセージとそのメッセージの代表番号が予め保持している。メッセージA検索装置2は、メッセージ入力装置1から入力されたメッセージがメッセージ保持装置3に保持されているか否かを検索し、入力されたメッセージが保持されている場合にこのメッセージに対応する代表番号を読み出しメッセージテキストとしてメッセージ送信装置6に送る。

【0010】前記メッセージA検索装置2はメッセージ入力装置1から入力されたメッセージがメッセージ保持装置3に保持されていないと判断した場合には、前記代表番号設定装置4は、入力されたメッセージに対して新たに代表番号を設定してこのメッセージと代表番号を対にしてメッセージ送信テキストを作成する。前記メッセージA格納装置5は、前記代表番号設定装置4からメッセージテキストを受けてメッセージ保持装置3に格納し、かつ、メッセージテキスト送信装置6に送る。メッセージテキスト送信装置6は、メッセージA検索装置2およびメッセージA格納装置5からのメッセージテキストを送信する。

【0011】前記メッセージ受信装置Bは、メッセージ送信装置6からの前記メッセージテキストを受信するメッセージテキスト受信装置7と、このメッセージテキスト受信装置7に接続されているメッセージテキスト振分け装置8と、このメッセージテキスト振分け装置8に接

続されているメッセージ読出装置9と、このメッセージ読出装置9に接続されているメッセージ保持装置10と、前記メッセージテキスト振分け装置8およびメッセージ保持装置10に接続されているメッセージB格納装置11と、前記メッセージ読出装置9およびメッセージB格納装置11に接続されているメッセージ表示装置12とを有している。

【0012】前記メッセージテキスト振分け装置8は、メッセージテキスト受信装置7により受信したメッセージテキストが代表番号のみか代表番号とメッセージの対であるかを判断して振り分ける。前記メッセージ保持装置10は、メッセージA格納装置5による前記メッセージテキストの格納前のメッセージ保持装置と同じ内容のメッセージとメッセージに対応する代表番号（すなわち送信準備中のメッセージと代表番号以外のメッセージと代表番号）が保持されている。前記メッセージB格納装置11は、メッセージテキスト振分け装置8からメッセージと代表番号との対であるメッセージテキストを受けて代表番号とメッセージの対をメッセージ保持装置10に格納し、かつ、メッセージ表示装置12に送る。

【0013】前記メッセージ読出装置9は、メッセージテキスト振分け装置8から代表番号のみであるメッセージテキストを受けて前記メッセージ保持装置10から当該代表番号に対応するメッセージを読み出してメッセージ表示装置12に送る。このメッセージ表示装置12は、メッセージ読出装置9から受けたメッセージおよびメッセージB格納装置11から受けたメッセージと代表番号との対のうちメッセージのみを表示する。

【0014】次に、新規にメッセージが登録される場合を、実際のデータ例において説明を行う。

【0015】図2は、メッセージ保持装置3およびメッセージ保持装置10に既に保持されている代表番号とメッセージの対の簡単な例である。ここで、「001」は代表番号であり、「APPLE」は代表番号が表すメッセージを表し、同様に代表番号「002」に対しては、メッセージ「ORANGE」が対となっていることを表している。

【0016】メッセージ入力装置1から新規のメッセージである「TOMATO」が入力されると、メッセージA検索装置2は、メッセージ保持装置3を検索しメッセージ「TOMATO」が保持されていないと判断し、メッセージ「TOMATO」が代表番号設定装置4に送られる。

【0017】代表番号設定装置4では、メッセージA保持装置3に格納されている最後に格納された代表番号である「002」を読み込み、読み込まれた代表番号に「1」を加えてメッセージ「TOMATO」に対する代表番号「003」を設定し、代表番号「003」とメッセージ「TOMATO」の対をメッセージA格納装置5に送る。メッセージA格納装置5は、代表番号とメッセ

ージの対であるメッセージテキストをメッセージA保持装置3に格納し、かつ、メッセージ送信装置6に送る。

【0018】前記メッセージ受信装置Bにおいては、メッセージ振分け装置8がメッセージテキスト受信装置7からの代表番号とメッセージの対であるメッセージテキストを受信してメッセージB格納装置11に送る。メッセージ格納装置11は、メッセージ保持装置10に代表番号とメッセージの対であるメッセージテキストを格納し、かつ、メッセージ表示装置12に送る。

【0019】次に、メッセージ保持装置3、10に既に登録されているメッセージの送信について説明を行う。

【0020】前記メッセージ送信装置Aにおいて、メッセージ入力装置1からメッセージ「ORANGE」が入力されると、メッセージA検索装置2はメッセージ保持装置3を検索した結果メッセージ「ORANGE」に対応する代表番号「002」を読み出し、メッセージ送信装置6を経由して代表番号「002」だけがメッセージテキストとして送信される。

【0021】メッセージ受信装置Bでは、メッセージテキストが代表番号「002」だけであることをメッセージテキスト振分け装置8が判断してメッセージテキストをメッセージ読出装置9に与える。メッセージ読出装置9は、メッセージ保持装置10に対して検索が実行され代表番号「002」に対応するメッセージ「ORANGE」が読みとられ、メッセージ表示装置12に「ORANGE」が表示される。

【0022】以上に示したように、新規のメッセージに対して自動的に判断を行い、代表番号とメッセージの自動登録が行える。

【0023】

【発明の効果】本発明は、代表番号が付けられていない新規のメッセージの登録作業を効率を良くすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の1実施例を示すブロック図である。

【図2】本発明の1実施例における代表番号とメッセージの対の例を説明するための図である。

【符号の説明】

- A メッセージ送信装置
- B メッセージ受信装置
- 1 メッセージ入力装置
- 2 メッセージA検索装置
- 3 メッセージ保持装置
- 4 代表番号設定装置
- 5 メッセージA格納装置
- 6 メッセージテキスト送信装置
- 7 メッセージテキスト受信装置
- 8 メッセージテキスト振分け装置
- 9 メッセージ読出装置
- 10 メッセージ保持装置
- 11 メッセージB格納装置
- 12 メッセージ表示装置

【図2】

代表番号	メッセージ
001	APPLE
002	ORANGE

【図1】

